

短期留学留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名		所属	
学籍番号		留学期間	令和 5 年 2 月 ~ 令和 5 年 3 月
留学先国・地域	マレーシア	留学先(学校)	アジアパシフィック テクノロジー&イノベーション大学

○報告内容

1. 留学前準備について(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※300字程度以上が目安

私がこの短期留学プログラムに参加した理由は二つあり、英語を勉強するモチベーションを上げたいと思ったことと、英語を話す環境で生活してみたいと考えたためです。短期留学に参加する前に事前準備として、TOEICを受験しました。行く前とその後で結果の変化を知る必要があると考えたからです。また、結果を見ることによって、行くまでに自身の弱点を見直すことができ、より効率的に英語を勉強することが出来たと思えました。私は行く前に、現地の学生と一言だけでも英語を話すことと、前日には使わなかった新しい単語を一つでも多く使うことを目標に設定しました。他の人から見るととても簡単な目標に見えますが、私は小さな目標を設定し、一ヶ月間の習慣に繋げようと考えました。

2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) ※300字程度以上が目安

留学前準備の時に私は、現地の学生と一言だけでも英語を話すことと、前日には使わなかった新しい単語を一つでも多く使うことを目標に設定しました。私は小さな目標を設定し、一ヶ月間の習慣に繋げようと考えたためです。よって、APUの英語授業の間はなるべく母国語を使わず、英語を使うことを心がけ、授業内で日本人と会話する時も英語を話すようにしていました。また、仲良くなった外国人生徒と前日にあったちょっとした出来事を話すことを新たな目標にしました。この目標を心がけることによって、相手と会話を広げることが出来、英語を話す機会も話す際の表現を調べ、そのままた次の会話に活かす機会も得ることが出来ました。APUの授業では授業内で小さなグループを組み、課題をやるが多かったです。これは、私がいたクラスは特に日本人が多かったため、それに考慮した先生が外国人の生徒と会話が出来るようにしてくれていた配慮だと思います。その配慮によって、クラスにいる人全員と話すきっかけを得られ、そこで仲良くなった人達と放課後に映画に行ったり、ご飯を食べに行くまでに仲良くなれました。

3. 留学の成果について(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※300字程度以上が目安

前述したような私が設定した目標は、とても簡単なものであったため達成できたと考えています。しかし、話すことは出来たとしても「会話」をすることは難しく、リスニング力の重要性を知ることが出来ました。マレーシアではイスラム文化も中国文化など様々な文化体験が出来ました。その中で私は、中国茶に強い関心を持ちました。実際に中国茶のお店に行ってお茶の入れ方を教えていただいたり、クラスメイトの中国人の子におすすめの中国茶を覚えてもらったりしました。中国茶のおいしさにも惹かれましたし、お茶を煎れるときの作法が日本の茶道とは異なる作法が多くあり、その違いをみることもとても楽しかったです。今までほとんど知らなかった中国茶に関心を持つことが出来、とても良い体験でした。また、マレーシア同じクラスの子達が日本のアニメに日本人よりも詳しく、想像以上に日本に関心を持ってきていて驚きました。特に、宗教について聞かれることが多く、日本の仏教や神道、そこでのお祈りについて聞かれたとしても説明することが難しかったです。日本の宗教についての知識を身につけていかなかったことを後悔しましたし、日本についての知識を身につける必要があると感じました。

4. 留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか ※300字程度以上が目安

短期留学を通して自分の英語の弱点と伸ばしたい所を知ることが出来ました。今後、私は特にリスニング力を伸ばしたいと思っています。また、勉強する楽しさも知ることが出来ましたし、外国人の友達が出来たことによって英語を勉強しようというモチベーションにも繋げることも出来ると考えています。私はこの短期留学で「継続」するきっかけを得られたと思っています。今まで知らなかった文化に触れられたことや外国の人達が日本に関心を持っていることを知ったことを受けて、より日本の歴史や文化を学ぶ必要があると考えました。また、同じアジア圏で中国の影響を受けている様子を見て、日本への海外からの文化的影響により興味を持ちました。私は大学で日本史を専攻しており、特に日本の古代史に関心を持っています。学ぶ中で日本と東アジア諸国との交流が、政治的にも文化的にも影響力があった知り、この留学を通じた体験からもその具体的事項を調べる楽しみを見つけられました。

留学先国・地域	マレーシア	留学先(学校)	アジアパシフィック テクノロジー&イノベーション大学
---------	-------	---------	----------------------------

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。1枚以上



写真の説明① 中国茶のお店で中国茶のお手前を見させていただいた時の様子。



写真の説明② クラスメイト達とアラビア料理と一緒に食べに行った帰りに撮った写真。外国人の友達だけではなく、他大学の友達もでき、いろいろな所にお出かけしました。



写真の説明③ フルーツジュースの美味しさにみんなで感動したアロー通り。おいしすぎて、二回も行きました。



写真の説明④ マレーシアの有名な「BOH」というブランドの紅茶。とても美味しくて大量買いして帰りました。毎朝どれを飲むか考えるのが楽しみでした。

6. 外国語での記述欄(留学先国・地域の言語で、留学中の生活、成果等について、自由にご記入ください。) ※英語150 words以上が目安

Malaysia has various different type of cultures, so I could experience that. Especially, I became interested in Chinese tea culture. I like black tea in the first place, and I practiced Japanese tea ceremony when I was high school student. I am glad to be able to know a new tea culture. I will take a class about Chinese tea. However, some people think Malaysian culture don't have relationship with Chinese culture. There are a lot of Muslim in Malaysia. When I visited Islamic Arts Museum, I could see Arabic calligraphy written by brush. I got to know relationship between Malaysia with China. In Asia, I think no country don't have relationship with China. It's also Japan. I could know the fun of learning English and understanding different cultures in Malaysia. If you visit Malaysia, you will know the fun of that too.

7. その他(自由記述) 任意で記述

マレーシアには日本にある物やお店が多くあったため、安心して過ごすことが出来ました。来年、このプログラムに参加する人に伝えたいのは、日本の物はマレーシアでもそろえることが出来るので安心して欲しいことです。また、私が出会った人はみんな親切で、分からないことがあっても親切に教えてくれる人ばかりでした。